

令和4年度森林環境教育指導者養成講座

講座だより

第11号



11月19日(土)に浜松市にある静岡県立森林公園の森の家にて体験コースが開催されました。県内各地から集まった受講生が森林環境教育プログラムを実際に体験しながら、森林環境教育の意義や取り扱うテーマ、指導者に求められる役割について理解を深める時間となりました。

最初に静岡県環境ふれあい課より挨拶が行われました。事務局からは県が求める指導者像や森林環境教育指導者養成講座の目標の説明を行いました。その後、受講者同士が「互いを知る」時間とし、インタビューゲームを行いました。お互いに質問をし合うことで、自己紹介だけでは知ることができなかった森林環境教育への想いを聞くことができました。



午後はトヨタの森の川田氏による「環境学習プログラムの体験と振り返り」をテーマに、実際に森林公園のフィールドを歩きながら、身近な森林を活用した体験プログラムが実施されました。室内に戻ってからは講師が意識したプログラム構成や、参加者に伝える上での工夫について講師と事務局から意図開きが行われ、振り返りを行いました。

〈発行元〉

静岡県くらし・環境部環境局環境ふれあい課 自然ふれあい班
電話:054-221-2848 Eメール:fureai@pref.shizuoka.lg.jp